



体協だより

健康

癒し

リフレッシュ

vol.17

ひたちなか市体育協会

平成30年3月31日発行

# Let's SPORT!

## ひたちなか

発行・編集／ひたちなか市体育協会 広報紙編集委員会 (ひたちなか市民生活部 スポーツ振興課内)  
〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号 ひたちなか市役所 第1分庁舎1階  
TEL.029-219-7373 (直通) / 029-273-0111 (内線2113)

<http://www.hitachinaka-taiko.jp/> ひたちなか市体育協会



村松郵便局前



市役所付近

### 第66回勝田全国マラソン大会 熱い気持ちで支える 市民ボランティア

今年の勝田全国マラソン大会は1月28日(日)に開かれ、総勢17205人のランナーが健脚を競いました。当日は体協メンバー605人を含む約22000人のボランティアが大会の運営を支援し、参加者の誘導や安全確保などに務めました。

表町商店街をスタートしたランナーは、昭和通りに出ると道幅一杯に広がり、まるで大波が押し寄せるかのように一斉に駆け抜けていきます。「この辺りではみんな夢中で迫力満点ですね。無事に走りきってほしい。」と、市役所付近で走路誘導中の角田孝さんと中井川一郎さん。天気は崩れるとの予報でしたが、この時間は日差しもあり、走り始めて暑さを感じたのか、着ていた合羽を脱ぐランナーもいました。

13・5キロ地点の村松郵便局前では根本純子さん、長峰広美さん、小宮雅子さんの3人が脇道から出てきた車に迂回路を教え、「仮装した人も大勢いて、頑張れと声を掛けると手を振り返してくれたりして楽しいですよ」と、ランナーとの触れ合いも楽しんでいました。26キロ地点のコンビニ前には宝

田信幸さん、小室勝弘さん、黒澤常夫さんの3人が集合。隣では応援の子どもたちがランナーにあめやチョコレートを差し出しています。晴れていた空はいつの間にかどんよりと曇って、やがて小雪もちらつき、一段と寒さが増してきました。そんな中でも「全国から参加した皆さんが無事に完走し、来年もまた来たいと思っていただけるよう微力を尽くしたいと思います」と、熱い情熱で任務に取り組み皆さんでした。

ゴールでは大勢の方が、走り終えたランナーにドリンクを手渡しています。その一人の長山唯さんは「親がボランティアをするのをずっと見てきて、自分も参加しようという気構えが自然とできました」と、おもてなしの心が次世代へ確実に継承されてきています。



26キロ地点コンビニ前



いまもと めぐ  
**今本 メグ選手**

今後の目標

昨年は個人的には思うような成績が得られませんでした。周りの方々のサポートもあり、乗り越えられました。今年も茨城県の代表選手として選ばれるように頑張ります。

種目	ダンス
学校名	水戸第二高等学校(2年)
出身中学	勝田第二中学校
出場大会及び成績	2017関東甲信越ダンススポーツ大会、第25回都道府県対抗全国ダンススポーツ大会 県代表選手(両方とも)団体戦 総合6位



いとう さざり  
**伊藤 さざり選手**

今後の目標

来年の茨城国体出場に向けて日々練習に励んでいます。高校最後の年なので、一つ一つの大会を大切に、全力で取り組んでいきたいと思っています。

種目	空手道
学校名	水戸女子高等学校(2年)
出身中学	那珂湊中学校
出場大会及び成績	タイランドオープン2017国際大会 3位 第37回全国高等学校空手道選抜大会 出場

Pick up!  
**2017年度  
スポーツで躍動した  
ひたちなかの  
若人たち!!**

**PART4**  
2017年度に活躍した  
若きアスリートを  
ご紹介します!  
2017年度ひたちなか市に  
住所を有する、又は  
在学する選手が対象

※各選手の学校・学年は、2018年3月現在のものです。



たお ゆきなり  
**田尾 幸誠選手**

今後の目標

全国大会に出場した経験を活かして、より良い後輩を育てていけるように、これからも少林寺拳法を続け精進したいと思います。

種目	少林寺拳法
学校名	勝田第二中学校(1年)
出場大会及び成績	少林寺拳法創始70周年記念 第11回中学生少林寺拳法全国大会 茨城県予選会 2位 少林寺拳法創始70周年記念 第11回全国中学生少林寺拳法大会 出場



むとう けんすけ  
**武藤 絢祐選手**

今後の目標

これから継続して練習に励み、県代表選手として全国大会に出場するとともに、上位入賞目指していきたいと思っています。また、いずれは国体に出場できる選手になりたいです。

種目	空手道
学校名	勝田第二中学校(2年)
出場大会及び成績	第22回茨城県中学校空手道選手権大会 優勝 第25回全国中学生空手道選手権大会 出場 第12回全国中学生空手道選抜大会 出場



いとう みおり  
**伊藤 美織選手**

今後の目標

大学生になってからは、大会に出ることは少なくなりませんが、道場で子供たちの指導の手伝い等、空手を続けていきたいと思っています。

種目	空手道
学校名	茨城大学(2年)
出身中学	那珂湊中学校
出場大会及び成績	第39回全国国公立大学空手道選手権大会 ベスト8



てらめま こうた  
**寺沼 功太選手**

今後の目標

平成30年度インターハイ、関東大会、全国選手権と出場し、全国大会でも優勝できるように毎日の練習を大切に頑張りたいと思います。

種目	柔道
学校名	水戸工業高等学校(2年)
出身中学	勝田第二中学校
出場大会及び成績	茨城県高等学校柔道新人大会兼 国体選考会 男子個人戦100kg超級 優勝



**勝田第二中学校**

今後の目標

全国大会では1戦1戦大切に挑みたいと思います。

種目	空手道
出場大会及び成績	左から、鈴木 萌恵(すずき もえ)(2年) 泉 初希(いずみ はつき)(3年) 泉 怜花(いずみ れいか)(1年) 根本 彩耶(ねもと さや)(1年) 第20回関東中学生空手道選手権大会 女子団体形出場 第12回全国中学生空手道選抜大会 個人出場(鈴木 萌恵)



**水戸啓明高等学校**

今後の目標

来年も全国大会に出場し、全国ベスト16を目指す。今大会出場の経験から、努力は裏切らないということを実感しました。今後も努力を続けていきたい。

種目	バレーボール
出場大会及び成績	左から、川又 伊吹(かわまた いぶき) 砂押 瑠星(すなおしり りゅうせい) 内山 裕瑛(うちやまひろあき) 清水 航佑(しみず こうすけ) 賀谷 光翔(がや ひろと) 唐澤 匠(からさわたくみ) 市川 ひとみ(いちかわ ひとみ) 出身中学校 勝田一中・二中・大島中出身者 出場大会 第70回全日本バレーボール 高等学校選手権大会 及び成績 2回戦進出

## オリンピックピックデーラン ひたちなか大会

11月26日(日)に、市総合運動公園で「2017オリンピックピックデーランひたちなか大会」が開催されました。天候にも恵まれて、オリンピック6人の優しく厳しい指導のもと延2851人の参加者は、走り、ボールを追いかけて、充実した1日を過ごしました。その笑顔を紹介します。

大林素子さんと手をつないだエスコート・トートキッズ(当日抽選)の緊張した顔が可愛い!でも立派に大役を果たしました。



大林素子さんとエスコート・トートキッズたち

土橋登志久さんのテニスは足! 厳しいボールに食らいつく子供達、応援する仲間、そして優しい的確なアドバイス!



土橋登志久さんによるテニス指導

池田信太郎さんのプレーを食い入るように見る子供たち、精力的に動き手を取りアドバイスするコーチ、参加者全員が躍動していました。その他にバレーボール、陸上教室が実施されました。

また、今回、初めて実施された100人サッカーはオリンピックアン6人も参加して、10個のボール、6個のゴールで、2チームに分かれてグラウンド一杯に広がりボールを追いかけました。笑顔、笑い声が溢れていました。(高場記)



池田信太郎さんによるバドミントン教室

## 仲間との絆を タスキに込めて

### 第72回三浜駅伝競走大会

師走に入り、那珂湊、平磯、大洗の三つの浜を駆け抜ける、歴史と伝統のある「三浜駅伝競走大会」が12月3日(日)、179チームの参加で開催されました。好天にも恵まれ、ランナーたちは、沿道の温かい声援に後押しされ、仲間たちの待つ場所を目指して懸命に走り切りました。

開会式では、地元平磯中学校陸上競技部の篠崎柊太郎さんと姫井月海さんが「日頃の練習の成果をタスキに込め、私たちを支え、励ましてくださった地域の方々への感謝を胸に、最後まで諦めずに走り抜く」と力強く宣誓されました。

また、本市と姉妹都市を締結している石巻RC(石巻市)が見事優勝を果たし、那須塩原市陸上競技協会(那須塩原市)が一般男子の部(1部)第四位、大洗町と友好都市締結の那須町が一般男子の部(2部)第六位と大健闘を見せました。

大会結果は、中学男子の部では峰山中、中学女子の部では、地元佐野中が3回目の優勝、高校女子の部では水戸一高が初優勝、一般男子の部(2部)では、日立水戸、一般女子の部では、笠松走友会、高校男子の部では日立工業高校が

優勝し、総合優勝にも輝きました。2019年に開催される国内最大のスポーツの祭典「いきいき茨城ゆめ大会」まで残り2年を切り、マスケットの「いばラッキー」が大会会場へ、PRに訪れました。本市では、陸上競技・水泳・サッカー・バレーボールの4種目が、また、大洗町では、ゴルフ・ビーチバレーボールの2種目が実施されます。このスローガンには、未来に向かって大きく羽ばたいていける大会であるような想いが込められています。感動と喜びを共有できる国体を目指して、市民一人ひとりの力で盛り上げていきたいと思えます。(助川記)



# 専門部だより

## 田彦中学区地域づくりの会 体育部会の活動

副部長 宮下 晴水



29年度は、自治会対抗の「シニアレクリエーション大会」をはじめ、自治会対抗の「ヘルスバレーボール大会」、個人チーム対抗の「フアミリーバドミントン大会」、フリー参加の「ノルディックウォーキング体験会」と四つの部会独自の行事を実施しました。

他に、二年連続降雨で中止となった秋季大運動会が三年ぶりに開催され、体育部会は競技部門を受け持ち、準備から運営まで他部会やスポーツクラブの方々の協力をいただき、無事遂行することができました。

相変わらず自治会対抗や子供会

対抗のリレー競争は、運動会の華で大声援の中で行われました。

又、会場にいる全員が参加した「ウルトラクイズ」が圧巻でした。解答のために正しければ「○」側に、違っていれば「×」側に走る人、答えを決めかねて右往左往する人など、みな夢中になってクイズを楽しんでいました。

当体育部会メンバーは総員20名で構成され、それぞれ各行事を分担して受け持ち、企画から準備までの役割を担い、行事を実施しています。

その他、部会メンバーを対象とした研修を行っており、本年度の研修は、緊急時におけるAEDの使い方や応急処置の仕方などの習得を目的とした「救急救命講習会」です。今回は二回目になるので、普通救命講習Ⅲを受講

しました。

30年度も、引き続き同様の行事を実施していく予定です。一人でも多くの地域の方々に参加いただき、スポーツを通して健康増進に役立てて頂ければと思います。

## レッツエンジョイインディアカ インディアカ連盟会長 川崎 通夫

インディアカは、生涯にわたって、「いつでも、だれでも、どこでも」楽しめるニュースポーツであり、羽根のついたインディアカボールを手で打ち合うバレーボールに似たスポーツです。ラケットなどを用いずに直接手で打ち合うことが大きな特徴です。また、初心者から熟練者までそれぞれの技術・能力に応じて、交流のゲームから高度な競技まで多様なゲームを行うことができます。ゲームは、4人対4人で競技します。男女混合の時は、コート内に常に女子が2人か3人いなければなりません。ルールは、旧西ドイツで考案され、ブラジルの伝統的なゲーム「ペテカ」をドイツに持ち帰り、その用具に改良を加え、インディアカゲームを考案されたものです。また、名前の由来は、「インディアン」と「ペテカ」の合成語として「インディアカ」が生まれました。

当連盟の目的は、「インディアカを通じ、心身の鍛錬と技術の向上並びに相互の親睦を深める」ことです。また、市内14クラブが当連盟に加盟し、年3回の大会を開催して、親睦・交流を深めています。平成29年11月19日、ひたちなか市総合運動公園総合体育館において、2017第40回関東甲信越ブ



ロックインディアカ大会が盛大に開催されました。1都8県の代表7種目94チームの愛好者が集いました。当連盟から4チームが出場し、男女混合の部で準優勝し、全国大会出場の切符を獲得できました。本市は、県内でもインディアカ競技が盛んな地域であります。今大会を通して、今後の競技人口の増加と競技力向上に繋がるものと思っています。主に、市内の小学校等の体育館で夜間練習に励んでいます。興味のある方は、のぞいて見てください。お待ちしております。

いろいろな場面で  
スポーツを楽しんでいる方々に  
スポットライトをあててみました!

# スポっつ ライト

## 中学女子ソフトボール部大活躍! (大島中・勝田三中関東大会出場)

ひたちなか市中体連ソフトボール専門部  
委員長 柴沼 茜

7月24日、25日に開催された茨城県総合体育大会では、大島中が優勝、勝田三中が準優勝という輝かしい成績を残し、関東大会に出場しました。昨年度も、この2校が関東大会に出場しています。また、10月に行われた茨城県新人体育大会では、大島中が優勝、勝田一中が第3位と、ひたちなか市勢の勢いは止まりません。

市内には、ソフトボール部のある中学校が7校あります。少年団などもありますし、ひたちなか市は、県内でも、ソフトボールが盛んな地域と言えます。少年団での経験を生かして活躍する生徒はもちろんのこと、中学校から初心者として始めた生徒がほとんどです。ひたむきにボールを追いかけて、汗を流し、仲間と声をかけながら、ソフトボールを楽しむ姿は、彼女たちの青春そのものだと感じています。

技術はもちろんのこと、挨拶や返事、礼儀や感謝の気持ちを忘れずに、「ソフトボール」というスポーツを存分に楽しむ3年間を送ってほしいと思います。少しでも多くの生徒が、ソフトボールと

つながりある未来を歩んでくれたら、嬉しいですよ。



大島中ソフトボール部



勝田三中ソフトボール部

## グラウンド・ゴルフを通して すばらしい仲間との出会い

長砂長生会グラウンド・ゴルフ会長  
大内 勉

平成22年5月6日、長砂長生会大和田邦朗前会長のもとに長砂長生会グラウンド・ゴルフ部が誕生(31名)しました。

当初多くの会員は、グラウンド・ゴルフ部に加入したもののグラウンド・ゴルフへの理解も浅く戸惑いもありましたが、練習を重ねるうちにどうやら様になってきて、また誰かがホールインワンでもするものなら大変、参加者全員練習をやめ「おめでとう!」の大歓声や笑い声此起彼伏、日に日に上達し、今では楽しみに変わって週四日の練習日が待ち遠しく感じています。

さらに、平成22年9月からひたちなか市グラウンド・ゴルフ協会への仲間入りをし、協会行事の毎月の月例大会・市民大会などへの参加などにより、地域でのグラウンド・ゴルフへの関心はますます高まってまいりました。

このスポーツは無理のない程よい運動量で、しかも親しい仲間と語り合いながらプレーが出来る気安さが人気を呼び、今では地域の三世代グラウンド・ゴルフ交流大会を7回も積み重ねるほどです。

また、隣接地域との交流では阿字ヶ浦ASAHIクラブや馬渡クラブや足崎愛好会との交流大会も10回目を迎えるなど、切磋琢磨しながら練習を重ね、今では会員の誰もが実力伯仲、いずれの大会に参加しても、今回は誰が結果を残すかなどと期待されるほどに成長いたしました。会員のなかには県を代表して、北関東大会、関東大会への出場や平成28年岩手国体にも出場し、県代表としての活躍をしております。

地域の活性化を図るには、スポーツの力は欠かせません。私もひたちなか市グラウンド・ゴルフ協会が提唱する「健康なまちひたちなかグラウンド・ゴルフのまちひたちなか」を目指し、楽しみながら健康づくりや仲間づくり、地域づくりにこれからも積極的に取り組んでまいるように会員一同エイ!エイ!オー!気合を入れてまいります。



# スポ少だより

## 子どもも安心して活動できる スポーツ少年団をめざして

堀口バレーボールスポーツ少年団 団長 高原 隼

昭和57年、保護者の多くの要望を受け、当時の勝田市にバレーボールスポーツ少年団を立ち上げました。当堀口少年団はその時、発足しました。以来、今年で38年目を迎えます。当時は対象が堀口小学校女子児童だけでした。発足時、市内には小学校単位で9少年団ありましたが、指導者の確保ができない少年団が消えていきました。現在、ひたちなか市では6少年団が活動しています。当堀口少年団は、現在14小学校から2年生～6年生が入団しています（ひたちなか市11校、那珂市2校、水戸市から1校）。団員は、現在は男女36名で、最大88名もいたことがあります。学校が違って仲良く活動している素晴らしい少年団です。

活動は、堀口小学校体育館で毎週土、日曜日の2日間練習しています。そのほか、毎週水曜日には勝田第二中学校体育館での夜間練習もあります。そのほか、県大会や支部大会に参加。対外練習試合も多く取り入れ強化を図っています。今年、男子は県大会で3位と好成績をあげました。当少年団のモットーは、学年がちがっても仲良く声を掛け合いながら、楽しく

活動することです。また、当少年団の特長は指導資格を持った指導員が11人おり、バレーボールの指導をしっかりとやっていることです。そのため、保護者の当番制度などもなく親の負担を少なくしていることです。まさに、今の社会環境にマッチした少年団の運営をしていることです。全国に誇れる指導陣が子どもたちの成長を支援していますので、皆さま方の理解の上、お子さまの参加を勧めていただきたいと思います。お待ちしております。



## 100球ラリーを目指して 第二球サーブから

卓球スポーツ少年団 部長 萩谷 朗

当少年団は、昭和61年発足以来中学区別（7単位団）にコミュニティセンター等で毎週土曜日に、小学1年生から6年生まで全団員111名、指導者40名で活動しています。

年に3回各単位団合同で、学年男女別の交流大会を実施し、特に3回目を行う団体戦は応援を通じて、団結力・親睦を深めています。

初心者の1年生・2年生は、自分の台にバウンドさせるサーブができませんが大変苦勞しますが、サーブができるようになると一気に上達して、ラリーが10球続くと卓球の楽しさを実感してくるようです。

上達してくると、もっと練習したいという団員の要望に応え、ひなクラブ（毎週水曜日松戸体育館）で活躍し各種大会に参加しています。

スポーツ全般に若い人の活躍が著しいです。1月の全日本卓球選手権大会では、男子張本智和選手（14歳）、女子伊藤美誠選手（17歳）が優勝という結果に驚くばかりです。幼少のころから毎日休まず練習をしていたと聞くと納得するところです。

私たち卓球少年団は、週1回の

練習ではありますが、スポーツの楽しさを少しでも体験できるように、入り口を広げ多くの方が参加できるように、各地域で活動しています。

お気軽に見学に来てください。



# 翔べ羽ばたけ そして未来へ 45年ぶりの開催へ

## 茨城国体（その3） いきいき茨城ゆめ国体・ いきいき茨城ゆめ大会

### ひたちなか市実行委員会事務局 森田 徹

2019年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体」「いきいき茨城ゆめ大会」の成功に向けて募集を開始した「ひたちなか市ボランティア」と2018年に開催されるリハーサル大会の詳細について案内させていただきます。

## 【ひたちなか市ボランティア】

本市において、茨城国体を一緒に盛り上げてくれる「ボランティア」を募集します。国体の成功には、ボランティアの皆様のご協力が必要不可欠です。活動内容はどなたでも参加いただける内容となっておりますので、国民体育大会に興味のある方、携わってみたい方は是非応募していただき、皆様の力で茨城国体を盛り上げ成功させましょう！

**【募集人数】**  
1000人  
**【締切日】**  
2019年8月31日(土)  
**【申込み・問合せ先】**  
029(212)3471(直通)

## 【リハーサル大会】

### いきいき茨城ゆめ国体リハーサル大会(2018年)

競技名	大会名	日程	会場	
水泳	競泳 2018 いきいき茨城ゆめカップ	5月26日(土) 5月27日(日)	笠松運動公園屋内水泳プール	
	アーティスティック スイミング(シンクロ)	日本アーティスティックスイミング(シンクロ) チャレンジカップ2018 茨城県予選会・関東予選会		6月24日(日)
	飛込	第48回関東選手権 飛込競技大会		6月30日(土)~ 7月1日(日)
陸上競技	第91回 関東陸上競技選手権大会	8月24日(金)~ 8月26日(日)	笠松運動公園陸上競技場	
バレーボール	第73回国民体育大会 関東ブロック大会	8月25日(土)~ 8月26日(日)	市総合運動公園総合体育館	
サッカー	第54回全国社会人 サッカー選手権大会	10月20日(土)~ 10月21日(日)	市総合運動公園陸上競技場 市総合運動公園スポーツ広場	

## 愛媛国体での 運営ボランティアの様子



総合案内所



無料ドリンクコーナー

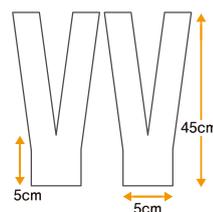
## Vol.5

### 自宅で簡単！ セルフテーピング

## 足の疲れに効果的なテーピング

スポーツトレーナーアドバイス

いよいよ春も本番。体を動かしやすい季節がやってきました。四月から新たな気持ちで運動を始めようと思っっている方も多いかもしれません。しかし、冬に固まりがちだった体を動かす春先の運動にはアフターケアも大切です。今回は久々の運動で疲れやすくなっている体に、テーピングを使った足の疲労回復方法をご紹介します。



① 幅5cmのテーピングテープを用意します。約45cmの長さを2本とり、Y字になるように5cmを残して半分に切りこみを入れます。



② かかと部分に①の端(切れていない方)を貼りつけ、アキレス腱を伸ばします。



③ そのまま Y字を、ふくらはぎの両脇(一番ふくらみのあるところ)に沿って、包むように貼りましょう。

## 貼り方のポイント

①の際は、切れ込みの幅を均等にし、切り口はジグザグにならないように注意しましょう。

②③の手順の際、テーピングテープを強く引っ張るのではなく、筋肉や皮膚を伸ばす意識をもちましょう。

③の時は、Y字の端の長さが揃っているか、また、ふくらはぎの両外側を包むように貼られているかを確認しましょう。

※伸縮性のあるテープ(キネシオテックパターン)のご使用を推奨します。

監修



スポーツケアトレーナー  
内島 秀明

ひたちなか市市毛 513-5  
コンディショニングルーム 秀 代表

# 平成29年度体育協会振興大会報告

本年度のひたちなか市体育協会振興大会が平成30年1月14日(日)にホテルクリスタルパレスで開催されました。各団体から478名が出席し、会長挨拶、来賓として清水立雄市議会議長挨拶、郡司彰参議院副議長挨拶、海野透県議会議員の挨拶に続いて、本年度の功労者(加盟団团长推薦個人33名、体育協会长推薦個人10名・団体2団体)が表彰されました。また、受賞者を代表して田原裕嗣さんが謝辞を述べられました。



その後、湊中学区地域を住みよくする会 稲野邊龍司会長の乾杯の後、アトラクションとして「ミュージック・ローズ・ファクトリー」の皆さんによるバンド演奏でレセプションが始まりました。演奏は、落合真希子さんのボーカルのほかトランペット・チェロ・ピアノの4人のメンバーによる演奏曲10曲を披露し、アンコールには唱歌メドレーで、新春にふさわしく会場は賑やかな雰囲気になりました。

最後は、平中学区地域を住みよくする会 大内茂章会長の万歳三唱で幕を閉じました。  
本年度の功労者は、次のとおりです。

**◇加盟団体推薦**  
 (本会のスポーツ振興発展に貢献し功績が顕著だった者。(5年以上の実績))

野球連盟 平間 知巳  
 野球連盟 田原 裕嗣  
 サッカー協会 石川 茂  
 卓球連盟 石田トモ子  
 ソフトテニス連盟 奈良岡範子  
 ひたちなか地区剣道連盟 白土 貴士  
 弓道連盟 磯崎久美子  
 合気道連盟 阪本 善彦  
 スキー連盟 安 陽一郎  
 テニス連盟 柏原 雅好

バドミントン協会 二ノ宮詔子  
 ダンススポーツ連盟 榎田 猛  
 インディアカ連盟 鈴木 弘一  
 太極拳連盟 倉田 照枝  
 グラウンド・ゴルフ協会 江橋 恒也  
 グラウンド・ゴルフ協会 齋藤 廣  
 一中地区体育部会 小池 利幸  
 二中学区体育部会 久米 正廣  
 前渡体育部会 榎 末  
 佐野体育部会 住谷 真志  
 大島地区体育部会 武澤 政之  
 田彦中学区体育部会 久保田憲治  
 湊中学区体育部会 大越 正章  
 平中学区体育部会 三浦 博人  
 阿中学区体育部会 小池 元也

**◇スポーツ少年団種目別部会推薦**  
 サッカー部会 中山 敏勝  
 ソフトボール部会 萩野谷 隆  
 剣道部会 清水 義浩  
 合気道部会 高橋 智子  
 バレーボール部会 早坂 実  
 卓球部会 田中 正  
 ミニバスケットボール部会 桶谷 幸吉  
 硬式野球部会 須崎 貴弘

**◇会長推薦(褒賞)**  
 (全国大会で3位以内・関東大会で1位の個人又は団体)

**個人**  
 卓球連盟 長谷部卓栄  
 卓球連盟 川崎 敬志  
 卓球連盟 川上 直海  
 陸上競技協会 宮嶋 優華  
 テニス連盟 遠藤 悠馬  
 ゴルフ連盟 富田 久三  
 ゴルフ連盟 木村 円

## 編集後記

四年に一度のオリンピック・パラリンピックが閉幕しました。たくさんの方の感動をいただきました。「スポーツっていいな」と感じたのは私だけではないと思います。

オリンピック閉会式の日、男子マラソンで日本新記録が出ました。すばらしい事です。

大会には、大小を問わずボランティアの存在が重要です。来年開催される茨城国体にはボランティアとして参加し、選手とともに感動や達成感を味わいたいと考えています。東京オリンピックの参考になるような国体にしようではありませんか。(齋藤記)

## 【広報委員】

高場 恵子・齋藤 純子  
 清水 敏治・助川 保彦  
 磯野 好久・増渕 誠  
 小林 徹二・益子 勝徳  
 早川 博・藤枝 宏之  
 清水傳吾兵衛 順不同

ダンススポーツ部会 稲村 華  
 ダンススポーツ部会 松田 凜音  
 ボウリング部会 高橋 一葵

**団体**  
 卓球連盟 茨城工業高等専門学校卓球部  
 テニス連盟 茨城工業高等専門学校テニス部